

CircleK Sunkus



# WAKU WAKU! 株主通信

株式会社サークルKサンクス  
2010年2月期第2四半期

2009年3月1日～2009年8月31日  
【証券コード: 3337】



## CONTENTS

- 01 株主の皆さまへ
- 02 TOPICS
- 03 WAKUWAKU! 商品ニュース
- 05 WAKUWAKU! サービス情報
- 06 投資家の視点
- 09 要約財務諸表
- 13 社会的責任への取組み
- 14 コンビニエンスストア業界比較
- 15 株主様アンケート結果のご報告
- 17 株主還元策
- 18 株式情報/会社情報



代表取締役社長

# 中村元彦

株主の皆さまには、平素より当社へのご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

当第2四半期は、出店計画を達成し、新店日販でも高水準を維持することができたほか、7月には事業エリアの拡大で当社グループとして38都道府県目の展開となる福岡県への進出を果たしました。しかし売上面では、昨年来続いていた、いわゆるtaspo（タスポ）効果の反動に加え、長梅雨や冷夏などの天候要因による夏物商材の不振などにより、大変厳しい結果となりました。これにより、既存店売上高前年比は3.3%減（単体ベース）となり、連結チェーン全店売上高は前年同期を下回りました。販売費及び一般管理費は費用対効果の徹底により計画を下回りましたが、前期に実施した新システム・サービスへの大型投資に伴う費用の増加分を補えず、当第2四半期の営業利益および経常利益はともに前年同期を下回る結果となりました。

このような厳しい売上状況の中にあって、下期方針を「攻めと守り」、「現場回帰」とし、強い危機感を持って売上、業績の向上に取り組んでまいります。今期の経営方針のキーワードとして掲げている「変える・捨てる」の実践により、全社員の工夫で無駄な経費を徹底的に削減し、それを売上向上のための重点施策に集中的に投入する考えです。売上が低迷している弁当類の艇入れとしては、低価格で価格以上の品質を実現した「オテゴ

口弁当」シリーズ（398円）を9月より展開しています。また、当社の看板ブランドであるオリジナルデザート「Cherie Dolce（シェリエドルチェ）」では、焼菓子・半生菓子シリーズの「Cherie Dolce α（アルファ）」を新たに投入し、ブランド力の向上を図る考えです。サービス面では、8月に全店（一部店舗を除く）への導入が完了した店頭マルチメディア端末「カルワザステーション」において、様々な魅力あるコンテンツを順次導入してまいります。

今期当社は、様々な加盟店支援に取り組んでいます。加盟店への人材派遣を行う「加盟店ヘルパー制度」を開始したほか、加盟店からの意見やアイデアがダイレクトに経営陣に伝達される「聞く耳施策」にも取り組み、スピーディな業務改善に繋げています。「お客様あつての商売」、「加盟店あつての本部」という我々フランチャイズビジネスの原点に立ち返り、加盟店との強固なパートナーシップ構築を目指してまいります。

国内景気には一部で回復の兆しが見え始めていますが、個人消費の本格的な回復にはまだ時間がかかることが予想されます。この厳しい現状を見つめ直し、全社員一丸となって今できることを徹底的に実行することで、売上と業績の回復に取り組んでまいります。株主の皆さまには、今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 福岡県へ 出店

当社は福岡県への出店を開始し、2009年7月1日、サンクス福岡天神二丁目店をオープンしました。チェーンの知名度向上のため、1号店以降もビジネス街や繁華街などを中心に出店を進めています。また、福岡県ではP.4でご紹介の淹れたてコーヒーや焼きたてパンなど立地の特性にあった品揃え「商品パッケージ」を展開することにより、他チェーンとの差別化を図っています。早期に店舗のドミナント構築を図り、すでに鹿児島県と熊本県に出店しているエリアフランチャイザーの南九州サンクス株式会社とともに、今後5年間に九州全域で300店体制を目指してまいります。



サンクス福岡天神二丁目店

## 医薬品の 販売開始

2009年6月1日からの改正薬事法の全面施行により、登録販売者がいればコンビニエンスストアにおいても、一般用医薬品（大衆薬）の約9割を販売することができるようになりました。これを受け、当社では2店の直営店にて医薬品の販売を行っています。直営店での販売を通し、お客様のニーズや品揃えに関するデータ収集と検証を行い、今後の医薬品展開の可能性を検討してまいります。



医薬品売場

## 加盟店 支援の 取組み

今期当社は、加盟店支援強化策として、2009年7月より慶弔や人手不足時に加盟店への人材派遣を行う「加盟店ヘルパー制度」を開始したほか、11月からはサークルKとサンクスで異なっていた加盟店オーナーの福利厚生制度を統一し、サービスの拡充を図りました。また、加盟店からの意見やアイデアを業務改善や商品開発に活かす「聞く耳施策」にも5月より取り組んでいます。



# WAKUWAKU! 商品ニュース

今回の株主通信では、株主様アンケートでいただいた皆さまのご質問やご意見などにお答えしながら、当社の業績や取組みについてお伝えしてまいります。

毎回情報の充実へのご要望が高い商品情報では、この秋冬の注目商品を中心に今回もたっぷりご紹介いたします。

## 「Cherie Dolce」ブランド誕生2周年



「シェリエドルチェは本当においしくてよかったです」(20代・女性ほか)

「毎週デザートの新商品を楽しみにしています」(60代・女性)

当社の看板商品であるオリジナルデザート「Cherie Dolce (シェリエドルチェ)」は、2009年11月にブランド誕生2周年を迎えました。今回の株主通信では、シェリエドルチェの商品開発を担当する横山マーチャンダイザーにシェリエドルチェのおいしさの秘密を聞いてみました。

### Q.シェリエドルチェのおいしさの秘密は何ですか？

素材と製法のこだわりです！「飼料にこだわった若鶏の卵」や「国産和栗」、「ベネズエラ産のクーベルチュールチョコ」など商品特性に合ったこだわり素材。「じっくり低温窯焼き」や「手作業でのトッピング」などの手間ひまかけた製法。これらの組み合わせにより専門店に負けないおいしさを追求しています。

### Q.ブランド誕生2周年を振り返り、最も思い入れの強い商品は何ですか？

「窯出しとろけるプリン」です。この商品は、発売以来1日平均約1万個が売れ続けている超ロングセラー商品です。低温でじっくりと蒸し焼きにした、とろける食感が人気の秘密です。ブログなどでも頻繁に取り上げられる「シェリエドルチェの顔」になっています！

### Q.シェリエドルチェ3年目の注目ポイントを教えてください。

さらに幅広いお客様に美味しさと楽しさを提供していきます！そのためにプリン・ティラミス・モンブランなど、「定番スイーツの強化」を図っていきます。11月から販売を開始している「天使のティラミス」と「卵たっぷりプリン」は其中でも素材・品質にさらにこだわり、お求めやすい値ごろ感のある価格設定にしました！またリクエストの多かった「焼菓子・半生菓子」分類への挑戦を下記の通り始動しました！



「窯出しとろけるプリン」  
(120円・税込)

デイリーフーズ部  
マーチャンダイザー  
横山達也

当社で実施している「お客様アンケート」でもシェリエドルチェの品質に対する評価やブランドの認知度は高まっています。これからもお客様に美味しさと笑顔を提供出来るよう頑張ります！



「卵たっぷりプリン」  
(160円・税込)



「天使のティラミス」  
(180円・税込)

## 「シェリエドルチェα」登場！

シェリエドルチェは、2009年11月より焼菓子・半生菓子シリーズ「シェリエドルチェα(アルファ)」の展開を開始しました。クッキーやバウムクーヘンなどの焼菓子・半生菓子は多くの専門店で取扱いがあり、お客様からのニーズが高い商品です。シェリエドルチェαでは、味だけではなくしっとり、サクリなど食感にもとことんこだわっているほか、トレンドを意識したワクワク感のある商品を豊富に品揃えしています。シェリエドルチェのブランド誕生2周年を機に、新たにシェリエドルチェαをラインナップに加えることで、今まで以上にお客様に愛されるスイーツの総合ブランドを目指してまいります。







携帯電話でも新商品やキャンペーン情報などサークルKサンクスのお得な情報をいち早くお届けします!

サークルKサンクス携帯サイト

<http://mobile.circleksunkus.jp/>

携帯電話で  
バーコードを読みとって  
アクセスして下さい。

## オテゴロ弁当シリーズ発売

当社ではお客様の低価格志向への対応として、「お手頃価格で、味を追求し、選べる楽しさ」をコンセプトに開発した「オテゴロ弁当」シリーズを9月より展開しています。オテゴロ弁当シリーズは、398円(税込)とお手頃な価格に統一しているほか、毎月2アイテムの新商品を発売し、常時4アイテムをバラエティ豊かに品揃えすることで、お客様に選べる楽しさを提供しています。一方、素材や調理工程に徹底的にこだわった500円を超える高付加価値のお弁当を発売し、消費の二極化に対応する品揃えで米飯売上の挺入れを図ってまいります。



「デミチーズハンバーグ弁当」



「チキン竜田&ハンバーグ弁当」



「ひれかつ弁当」



「鶏五目御飯」

(11月19日現在販売の商品)

## 新しいコンビニの品揃え「商品パッケージ」

当社は店舗ごとの立地環境によって異なるお客様のニーズに対応する品揃え「商品パッケージ」の実験を進めています。展開に当たっては立地特性を見極め、売上の伸長が見込まれる店舗へ導入を行っています。今回はその中から、当第2四半期より導入を開始した4つの商品パッケージをご紹介します。



### 淹れたてコーヒー・紅茶

1杯ずつ抽出する本格ドリップコーヒーや紅茶がお楽しみいただけます。



### 焼きたてパン

店内に設置したオープンで香ばしい焼きたてのパンをご提供しています。



### フルーツジュース

注文を受けてからお作りするため、フレッシュな味わいをお楽しみいただけます。



### 世界のお菓子

コンビニエンスストアでは手に入りにくい輸入菓子を豊富に取り揃えています。



「店内で食事のできるイートインコーナーがあれば便利だと思います」(50代・女性ほか)

「2009年2月期WAKUWAKU!株主通信」株主様アンケートにおいて、「コンビニエンスストアにあつたらいいと思う商品・サービスは?」との質問を掲載したところ、イートインコーナーに関するご要望を数多く頂戴しました。P.2でご紹介の福岡1号店および2号店では、お気軽にご利用いただけるイートインコーナーを設置しているほか、上記でご紹介しました様々な商品パッケージも展開しています。



サンクス福岡天神二丁目店  
イートインコーナー

# WAKUWAKU! サービス情報

当社はおお客様にご来店いただく機会の拡大を目指し、便利なサービスの取扱いを積極的に進めています。今後も店舗における利便性の向上を図ることにより、客数の増加に努めてまいります。



「スポーツ振興くじ「toto」の当せん金を店舗で換金できませんか?」(40代・男性)

カルワザステーションでは、2009年3月からサービスを開始したスポーツ振興くじ「toto」「BIG」の販売に加え、9月からはコンビニエンスストアでは初となる当せん金の払戻(1万円未満)が可能になりました。また、7月からは「チケットぴあ」の各種チケットを簡単にタッチパネルで検索し購入できるなど、便利なコンテンツを続々導入しています。



「店舗に郵便ポストがあれば便利だと思います」(60代・女性ほか)

当社では2004年4月より郵便ポストを全店(一部店舗を除く)の店舗内外に設置しています。また、切手やハガキ、印紙の販売も行っています。



「誕生日パーティー用などの大きなケーキがあれば、デパートまで行かずに済んで嬉しいのですが」(30代・女性)

当社店舗では、大切な誕生日や記念日にぴったりのお祝いケーキのほか、オリジナルデザート「Cherie Dolce」のクリスマスケーキのご予約も承っていますので、ぜひお試しください。



シェリエドルチェ  
クリスマスケーキ6号



シェリエドルチェ和栗ロール



「カメラ付き携帯電話で撮った画像をプリントできるようにしてください」(60代・男性)

昨年導入が完了したマルチコピー機では、デジタルカメラだけでなく携帯電話で撮った画像もプリントいただけるようになりました。



「昼間は仕事で家にいないため、通信販売で購入した商品の受取を店舗でできないでしょうか?」(40代・女性)

当社では、提携している通信販売サイトでご購入された商品をご指定の店舗で受取り、代金を支払うことができる店頭受取サービスを行っています。商品が店舗に到着してから7日間保管していますので、お客様のご都合の良い時間にお受取りいただけます。

サービスの詳細に関しましては、当社ホームページにてご確認ください。  
「サービス・ギフト」URL:  
<http://www.circleksunkus.jp/service/>

## ① 既存店売上高前年比

### 当第2四半期の既存店売上高前年比**3.3%減**

お客様の低価格志向に対応するため、500円価値のお弁当を380円でご提供する「元気応援弁当」の販売を開始したほか、5月にリニューアルを実施した新しいスタイルのサラダの好調もあって、既存店の売上は第1四半期までは好調に推移しました。しかしながら、第2四半期になるとtaspo（タスポ）カード対応の成人識別たばこ自動販売機の全国導入から1年が経過した反動によるたばこの売上の減少に加え、長梅雨や冷夏の影響で夏物商材が伸び悩みました。また、長引く消費不振で主力のファーストフードが振るわなかったことも響き、当第2四半期の既存店売上高前年比は3.3%減となりました。

### 通期の見通し

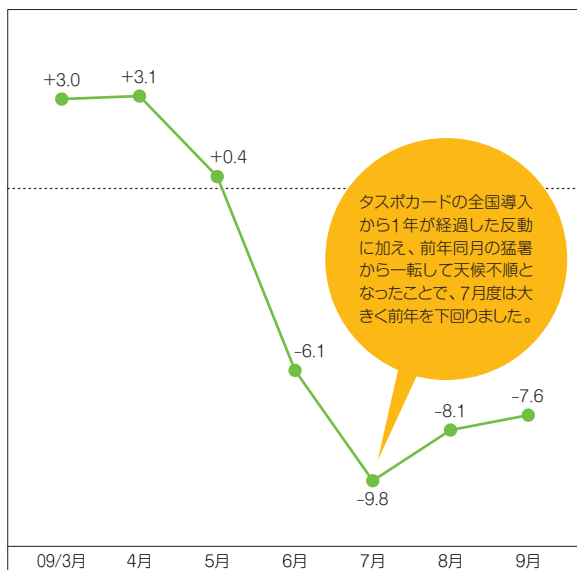
当第2四半期の結果を踏まえ、また引き続き個人消費の低迷やお客様の低価格志向の影響を勘案し、下期の既存店売上高前年比の計画を期首より引き下げました。この結果、通期では3.9%減を見込んでおります。

### !! 売上向上への取組み

P.3でご紹介の通り、シェリエドルチェでは新シリーズ「シェリエドルチェ α」の投入でブランド力の強化を図ります。加えて、11月にはブランド誕生2周年を記念して大規模なキャンペーンやイベントを展開することにより、販売促進を図る計画です。また、P.4でご紹介の「オテゴロ弁当」シリーズと高付加価値弁当の品揃えを強化することで、米飯の売上の挺入れを図るほか、立地対応型品揃え「商品パッケージ」では、フライヤーやコーヒーマシンの導入を進め、売上の向上に努めてまいります。

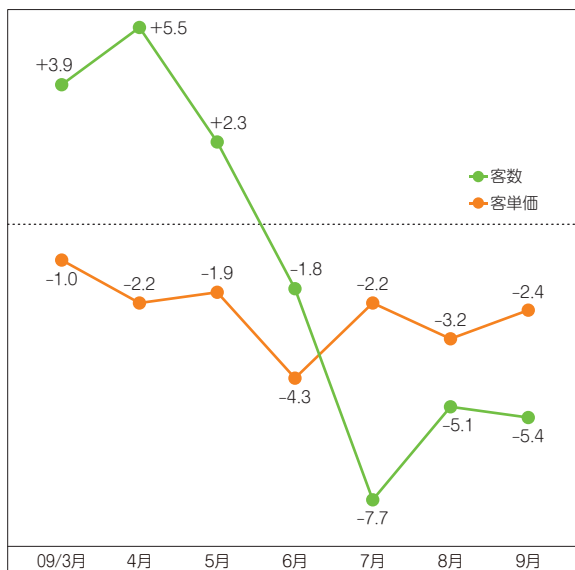
既存店売上高前年比 月次推移

(単位：%)



既存店客数・客単価前年比 月次推移

(単位：%)



## ② 出店および閉店

### 出店計画140店を達成

当第2四半期は、加盟候補者確保のためのベンチャー社員制度や複数店経営優遇制度などが寄与したことにより、前年同期を19店上回る140店を出店し、計画を達成しました。新店日販についても、「質」を重視した出店で46万2千円と高水準を維持したほか、7月には当社グループとして38都道府県目の展開エリアとなる福岡県への進出も果たすなど、順調な開発活動の結果を残すことができました。一方、当第2四半期は127店を閉店した結果、2009年8月末の店舗数は4,952店となりました。

※ 新店日販・店舗数は単体ベース

### 通期の見通し

通期では、期首計画を維持し、出店290店、閉店270店を計画しています。この結果、2010年2月末の店舗数は前期末比20店純増の4,959店となる見込みです。

※ 店舗数は単体ベース

### ? 複数店経営優遇制度とは?

複数店経営優遇制度とは、店舗運営レベルの高い複数店を運営する加盟者に対し、3店舗目以降の店舗のロイヤルティを優遇する制度です。この制度を活用することにより、既存の加盟者による複数出店の意欲を促進することができるほか、開店時から店舗経営のノウハウを持った優良な加盟者を確保することができます。



### 都道府県別店舗数:

38都道府県 6,196店 (2009年8月31日現在)

2009年7月～  
展開エリア拡大!

										北海道 0/196		
										石川 104/81	青森 108/66	岩手 9/81
山口	島根	鳥取	京都 105/53	福井 47/18						秋田 26/80	宮城 0/115	
			広島 5/44	岡山 87/43	兵庫 53/123	滋賀 48/7	富山 69/78	新潟 92/0	山形 0/50	福島 0/22		
佐賀	福岡 0/6				大阪 157/252	岐阜 226/18	長野 124/0	群馬 0/13	栃木 0/37	茨城 0/49		
長崎	大分	愛媛 95/53	香川 15/60	奈良 46/38	愛知 836/196	山梨 0/174	埼玉 0/174	東京 88/578				
熊本 0/24	宮崎	高知 30/29	徳島 11/73	和歌山 20/0	三重 188/32	静岡 282/38	神奈川 140/192			千葉 0/184		
											鹿児島 0/82	
											沖縄	

左: サークルK店舗数 / 右: サンクス店舗数 (単位: 店)

(注) 上記はエリアフランチャイザーの店舗数を含んでいます。なお、「99イチバ」(67店)の店舗数は含んでいません。



### ③ 連結業績

## 売上高および利益面ともに前年同期を下回りました

当第2四半期より、連結子会社が1社増え、合計7社となりました。売上面では、P.6でお伝えした通り、既存店売上高前年比が3.3%減(単体ベース)だったことにより、当第2四半期のチェーン全店売上高は前年同期比1.9%減の4,675億2千6百万円となりました。また、売上の低迷で加盟店からの収入が減少したことに加え、自営店の削減が進んだことによる自営店売上高の減少により、営業総収入は前年同期比6.4%減となりました。販売費及び一般管理費については、費用対効果の追求や無駄削減の徹底により計画は下回りましたが、前期に実施した新システム・サービス機器導入への大型投資に伴う関連費用の増加により前年同期を上回りました。これらの結果、営業利益は前年同期比30.0%減の95億9千万円、経常利益は前年同期比31.7%減の92億8千2百万円となりました。また、四半期純利益は32億9千7百万円と前年同期を43.8%下回りました。

#### 連結業績ハイライト

(単位:百万円)

	09/8期	前年同期比
チェーン全店売上高	467,526	-1.9%
営業総収入	101,986	-6.4%
営業総利益	67,759	-4.5%
販売費及び一般管理費	58,169	+1.6%
営業利益	9,590	-30.0%
経常利益	9,282	-31.7%
四半期純利益	3,297	-43.8%

## 通期の見通し

下期方針「攻めと守り」の施策では、「守り」として費用対効果を追求し無駄な経費を徹底的に削減する一方、「攻め」として新たに売上向上策の費用を確保し、P.6でご紹介のような新商品の販売促進やキャンペーン・イベントなど、売上向上と加盟店支援の重点施策には集中的に経費を投入してまいります。

P.6でお伝えした通り、通期の既存店売上高前年比の計画を期首より引き下げた結果、利益面についても期首の計画を修正し、営業利益29.2%減の162億9千万円、経常利益31.3%減の155億円を見込んでいます。

#### 連結業績予想(修正後)

(単位:百万円)

	10/2期(予)	前期比
チェーン全店売上高	920,140	-2.1%
営業総収入	199,980	-6.3%
営業総利益	133,510	-3.5%
販売費及び一般管理費	117,220	+1.7%
営業利益	16,290	-29.2%
経常利益	15,500	-31.3%
当期純利益	6,200	-34.3%

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明

本誌に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# 要約財務諸表

## 総資産

当期から下記でご紹介の新リース会計基準を適用しました。これにより、固定資産にリース資産を79億3百万円計上しました。また、固定負債にはリース債務48億6千7百万円、流動負債に一年以内に返済するリース債務(その他に計上)9億4千8百万円を計上しています。リース資産・債務の増加などを受け、固定資産は前期末比4.5%増の1,358億2千3百万円、負債合計は16.2%増の1,064億6千2百万円となりました。この結果、総資産は2,387億7千3百万円と前期末比7.4%増加しました。

## 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	2009年8月期 2009年8月31日現在	2009年2月期 2009年2月28日現在	増減
[資産の部]			
<b>流動資産</b>	<b>102,949</b>	<b>92,328</b>	<b>10,621</b>
現金及び預金	56,420	51,993	4,426
加盟店貸勘定	2,555	3,542	△986
有価証券	23,025	17,023	6,002
たな卸資産	2,141	2,494	△353
繰延税金資産	899	1,288	△389
未収入金	9,264	7,575	1,689
その他	8,832	8,760	72
貸倒引当金	△190	△351	161
<b>固定資産</b>	<b>135,823</b>	<b>129,976</b>	<b>5,846</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>56,479</b>	<b>49,572</b>	<b>6,906</b>
建物及び構築物(純額)	35,106	35,263	△156
工具、器具及び備品(純額)	4,854	4,989	△134
土地	8,415	8,504	△88
リース資産(純額)	7,903	—	—
その他(純額)	199	815	△616
<b>無形固定資産</b>	<b>12,683</b>	<b>12,088</b>	<b>594</b>
ソフトウェア	8,542	7,593	948
ソフトウェア仮勘定	761	1,222	△461
その他	3,379	3,272	107
<b>投資その他の資産</b>	<b>66,660</b>	<b>68,315</b>	<b>△1,654</b>
投資有価証券	4,875	4,949	△74
繰延税金資産	4,108	3,275	833
差入保証金	51,008	52,935	△1,926
その他	8,127	8,636	△509
貸倒引当金	△1,459	△1,481	21
<b>資産合計</b>	<b>238,773</b>	<b>222,305</b>	<b>16,468</b>

ヒント!

財務諸表の  
ヒント!

## 新リース会計基準

当期より新リース会計基準が適用され、リース取引の会計処理が変更となりました。新リース会計基準の適用による主な変更点は下記の3点です。

- ①貸借対照表にリース資産とリース債務を計上します。
- ②損益計算書では、リース資産をリース期間にわたって減価償却します。
- ③リース債務の残高に対して、支払利息を営業外費用に計上します。

従来のリース会計では、リース物件は賃貸処理が認められていたため、資産として計上する必要がありませんでした。しかし、新リース会計基準では、通常の売買取引に準じた会計処理が求められるため、貸借対照表にリース資産とリース債務を計上する必要があります。また、損益計算書にはこれまで販売費及び一般管理費にリース料を計上していましたが、当期よりリース資産の減価償却費を計上するほか、リース債務の残高に対する支払利息を営業外費用に計上することになります。

(単位:百万円)

	2009年8月期 2009年8月31日現在	2009年2月期 2009年2月28日現在	増減
〔負債の部〕			
<b>流動負債</b>	<b>87,020</b>	<b>77,091</b>	<b>9,928</b>
買掛金	40,321	34,281	6,040
加盟店借勘定	3,666	2,038	1,628
未払金	6,672	8,129	△1,457
未払法人税等	3,339	4,474	△1,134
預り金	28,805	24,930	3,874
賞与引当金	813	826	△12
その他	3,400	2,411	989
<b>固定負債</b>	<b>19,442</b>	<b>14,556</b>	<b>4,885</b>
リース債務 	4,867	—	—
退職給付引当金	343	374	△30
長期預り保証金	10,897	10,978	△80
長期リース資産減損勘定	986	818	168
その他	2,346	2,386	△40
<b>負債合計</b>	<b>106,462</b>	<b>91,648</b>	<b>14,813</b>
〔純資産の部〕			
<b>株主資本</b>	<b>131,784</b>	<b>130,166</b>	<b>1,617</b>
資本金	8,380	8,380	—
資本剰余金	36,093	36,093	—
利益剰余金	92,340	90,721	1,619
自己株式	△5,030	△5,028	△1
<b>評価・換算差額等</b>			
その他有価証券評価差額金	527	489	37
評価・換算差額等合計	527	489	37
<b>純資産合計</b>	<b>132,311</b>	<b>130,656</b>	<b>1,654</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>238,773</b>	<b>222,305</b>	<b>16,468</b>

**連結子会社**

当期より(株)リテイルスタッフの1社が加わり、連結子会社は合計で7社となりました。同社は、P.2でご紹介の加盟店支援策のひとつである「加盟店ヘルパー制度」の開始に伴い設立されました。残り6社のうち4社は、当社のエリアフランチャイザーであるサンクス青森(株)、サンクス西埼玉(株)、(株)サンクス北関東、サンクス西四国(株)です。また、ATMサービス「ゼロバンク」および「バンクタイム」の運営受託を行なっている(株)ゼロネットワークス、99円の価格帯を中心とした生鮮ミニスーパーを展開する(株)99イチバが連結対象となっています。

**(株)リテイルスタッフ**

- ・事業内容:店舗への人材派遣業務、店舗経営など
- ・当社の持株比率:100%

**適用前****適用後****適用前**

営業総収入
営業総利益
販売費及び一般管理費
リース料
営業利益
営業外費用
—
経常利益
当期純利益

**適用後**

営業総収入
営業総利益
販売費及び一般管理費
リース資産減価償却費
営業利益
営業外費用
リース支払利息
経常利益
当期純利益

## 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

	2009年8月期 2009年3月1日から 2009年8月31日まで	2008年8月期 2008年3月1日から 2008年8月31日まで	増減
加盟店からの収入	51,623	53,225	△1,602
その他の営業収入	6,009	6,015	△6
<b>営業収入</b>	<b>57,632</b>	<b>59,241</b>	<b>△1,608</b>
<b>売上高</b>	<b>44,353</b>	<b>49,775</b>	<b>△5,422</b>
<b>営業総収入</b>	<b>101,986</b>	<b>109,017</b>	<b>△7,031</b>
売上原価	34,226	38,051	△3,824
<b>営業総利益</b>	<b>67,759</b>	<b>70,965</b>	<b>△3,206</b>
販売費及び一般管理費	58,169	57,256	913
<b>営業利益</b>	<b>9,590</b>	<b>13,709</b>	<b>△4,119</b>
営業外収益	555	698	△143
営業外費用	862	812	50
<b>経常利益</b>	<b>9,282</b>	<b>13,595</b>	<b>△4,312</b>
特別利益	150	187	△37
特別損失	3,373	3,317	56
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>6,059</b>	<b>10,466</b>	<b>△4,406</b>
法人税、住民税及び事業税	3,237	5,098	△1,860
法人税等調整額	△475	△480	4
<b>少数株主利益(△:損失)</b>	<b>—</b>	<b>△24</b>	<b>24</b>
<b>法人税等合計</b>	<b>2,762</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>四半期純利益</b>	<b>3,297</b>	<b>5,871</b>	<b>△2,574</b>

### 営業総収入

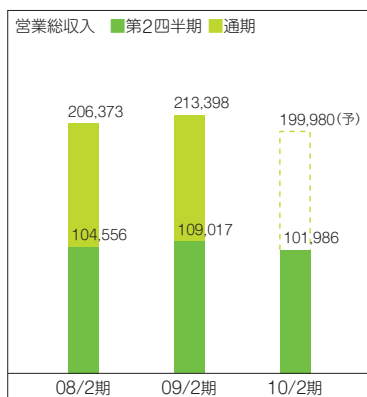
営業総収入は営業収入と売上高から構成されています。営業収入は加盟店から受領するロイヤルティが約9割を占め、その他はエリアフランチャイザーからの収入や不動産賃貸収入などです。売上高はサークルKサンクスの自営店の売上高に加え、99イチバの売上高、ゼロネットワークスの営業総収入の合計を指します。当第2四半期は既存店売上高前年比3.3%減を受け、加盟店からの収入が前年同期に比べ3.0%減少しました。加えて、自営店の削減で売上高が前年同期比10.9%減少したことにより、営業総収入は前年同期比6.4%減の1,019億8千6百万円となりました。

### 販売費及び一般管理費

販売費及び一般管理費は前年同期比1.6%増の581億6千9百万円となりました。主な内訳では、費用対効果の追求により、広告・販促費が前年同期比8億9千万円減少した一方、前期に実施した新システム・サービス機器導入に伴い、減価償却費が前年同期比14億2千3百万円増加しました。また、本部が賃借した物件で経営を行うCタイプ契約の店舗が前年同期に比べ219店増加していることにより、賃借料は前年同期比6億7千1百万円増加しました。

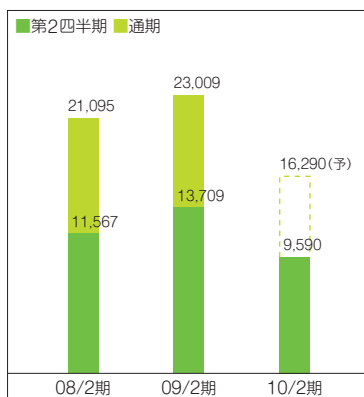
### 営業総収入

(単位:百万円)



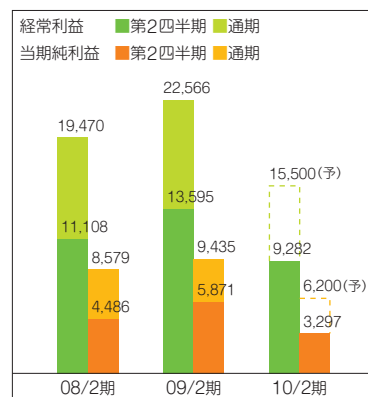
### 営業利益

(単位:百万円)



### 経常利益/当期純利益

(単位:百万円)





## 投資の状況 (連結ベース)

(単位:百万円)

	08/8期	09/2期	09/8期	10/2期(予)
新店投資	4,865	12,641	6,585	13,463
既存店投資	2,137	2,953	1,101	1,459
システム関連投資	2,561	10,547	2,170	3,428
本部関連投資	1,112	215	812	1,052
設備投資計①	10,673	26,358	10,668	19,405
リース対応分②	2,340	10,949	6,108	8,814
総投資額 (①+②)	13,014	37,307	16,776	28,220

### 「システム関連投資」

システム関連投資は、新システム・サービス機器の導入を推進した前期が投資のピークだったため、当期は通期で前期比71億1千9百万円減少し34億2千8百万円となる見込みです。

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

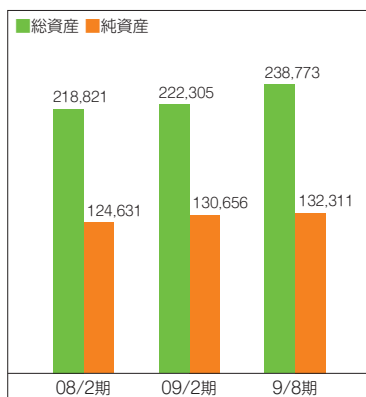
	2009年8月期 2009年3月1日から 2009年8月31日まで	2008年8月期 2008年3月1日から 2008年8月31日まで	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	20,530	26,431	△5,901
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,120	△10,119	4,999
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,168	△1,834	△334
現金及び現金同等物の増減額	13,240	14,477	△1,237
現金及び現金同等物の期首残高	62,916	66,763	△3,847
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	188	—	188
現金及び現金同等物の 四半期末残高	76,345	81,240	△4,895

### 現金及び現金同等物の四半期末残高

P.8でご紹介の通り、売上の減少により税金等調整前四半期純利益が前年同期比44億6百万円減少したことから、営業活動によるキャッシュ・フローは59億1百万円減少しました。一方、投資活動によるキャッシュ・フローは、新システム・サービス機器の導入を進めた前年同期に比べ、49億9千9百万円支出減の△51億2千万円となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは△21億6千8百万円でした。この結果、2009年8月期の現金及び現金同等物の四半期末残高は前年同期に比べ48億9千5百万円減の763億4千5百万円となりました。

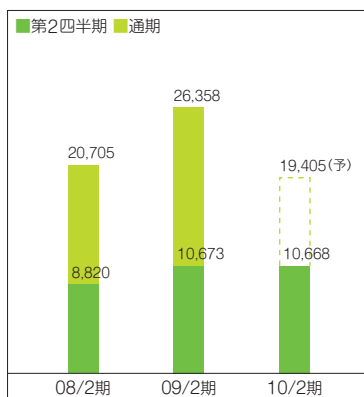
## 総資産／純資産

(単位:百万円)



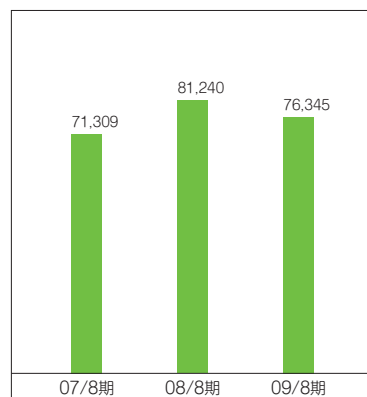
## 設備投資

(単位:百万円)



## 現金及び現金同等物の四半期末残高

(単位:百万円)



## 社会的責任への取組み

### 店頭募金のご報告

当社では、1年を3期間に分け、期間毎に下記の寄託先への店頭募金を実施しています。2008年度は多くのお客様のご支援・ご協力により、募金金額は合計で79,301,125円に上りました。また、2009年7月に発生した中国・九州北部豪雨の際には、被災者支援を目的とした緊急募金を実施し、日本赤十字社を通じて10,158,686円を寄託したほか、9月30日に発生したインドネシアのスマトラ島沖・サマア諸島沖地震でも被災地に対する緊急募金を実施しました。

実施期間	寄託先	募金金額
2008年4月～7月	全国盲導犬普及キャンペーン	31,020,292円
2008年8月～11月	緑の募金	21,631,718円
2008年12月～2009年3月	ユニセフ募金	26,649,115円

### 食パンの耳を「エコフィード」にリサイクル

エコフィードとは、エコロジーなどを表すエコと家畜用飼料のフィードを合わせた造語で、食品廃棄物などを利用して作られた飼料を指します。当社では四国地区での取組みとして、サンドイッチの製造工場から従来廃棄されていた食パンの耳を養豚場に提供し、エコフィードとして再利用しています。この取組みにより年間約180トンの食パンの耳を有効活用できるだけでなく、このエコフィードで育てられた豚はすべてオリジナルブランド豚「リ・ポーク」として店舗で販売する商品に使用されています。今後もエコフィードへの取組みを通じ、食品廃棄物の削減と再資源化を進めてまいります。



「リ・ポーク」を使用した「ハンバーグプレート」(498円・税込)は、P.16でご紹介のMOTプロジェクト(四国)の商品です。

### 「社会環境報告書2009」発行

2009年7月21日、「社会環境報告書2009」を発行しました。今回で5号目となる本誌では、食品廃棄物のリサイクル、CO<sub>2</sub>削減への取組みなどの詳細をご紹介します。当社のホームページにて実際にページをめくる要領でご覧いただけるE@BOOK形式で掲載しているほか、ご希望の方には郵送もさせていただきます。当社ホームページまたは添付のアンケートはがきよりご請求ください。



#### 【当社ホームページ お問い合わせ「環境報告書のご請求」】

<https://www.circleksunkus.jp/inquiry/>

#### 株主様アンケートより

「株主通信の紙質をもっと落としてはどうですか？」(50代・男性ほか)

「株主通信でもエコと経費削減を実施してください」(40代・女性)

株主通信では環境に配慮し、以前より再生紙と環境にやさしいと言われる大豆インキを使用していましたが、この度の株主様のご要望をもとに早速検討を行い、今回の株主通信より現像時に発生する廃液を大幅に削減できる「水なし印刷」を新たに採用したほか、印刷紙を森林保護につながるFSC認証紙に変更しました。また、印刷紙をより低コストのものに変更し、コスト削減も実現しました。



大豆インキ ロゴマーク



水なし印刷 ロゴマーク



FSC認証紙 ロゴマーク



チーム・マイナス6% ロゴマーク

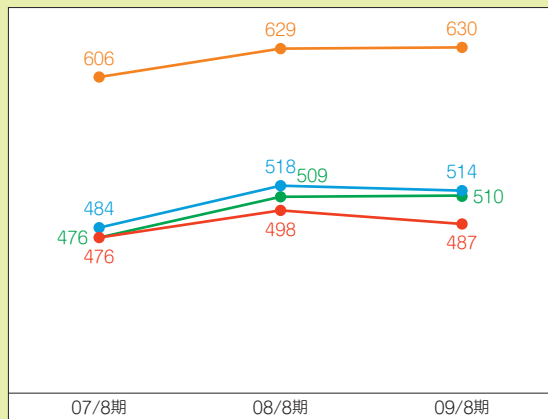
# コンビニエンスストア業界比較

● サークルKサンクス ● セブン-イレブン ● ローソン ● ファミリーマート

## 全店日販

1日1店あたり平均売上高

(単位:千円)

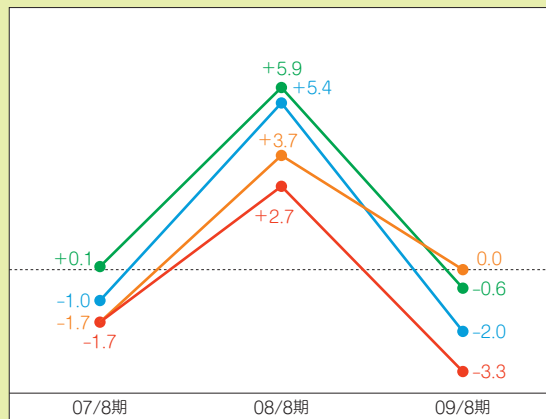


taspo (タスポ) カード導入をきっかけにたばこやその他の商品売上が伸長した08/8期と比べ、09/8期はその効果が一巡したこともあり、セブン-イレブンとファミリーマートがそれぞれ1千円増加となった一方、ローソンが4千円減、サークルKサンクスは1万1千円減となりました。

## 既存店売上高前年比

既存店 (=開店後1年以上経過した店) の売上高前年比

(単位:%)

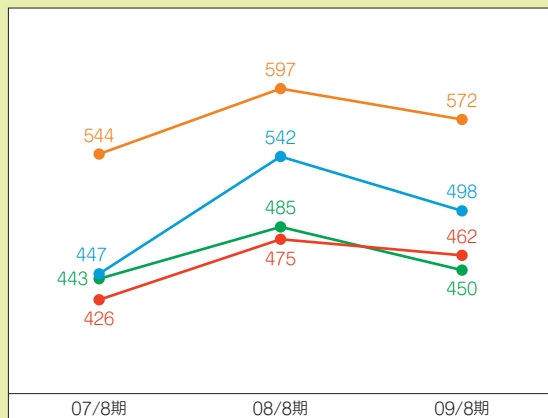


08/8期の既存店売上高前年比は全社がプラスでしたが、09/8期ではセブン-イレブンのみ前年と変わらず±0.0%となった一方、ローソンが2.0%減、ファミリーマートが0.6%減、サークルKサンクスは3.3%減と前年を下回る結果となりました。

## 新店日販

新店 (=開店後1年以内の店) の1日1店あたり平均売上高

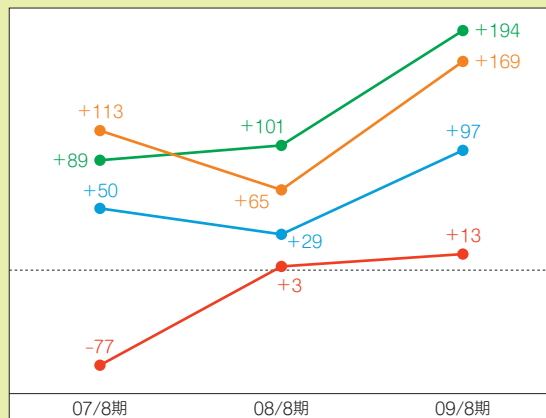
(単位:千円)



09/8期は、4社ともに08/8期を下回り、セブン-イレブンが2万5千円減、ローソンが4万4千円減、ファミリーマートが3万5千円減、サークルKサンクスが1万3千円減となりました。

## 店舗純増減数

(単位:店)



09/8期は、全社が08/8期を上回る純増数となりました。なお、09/8期のエリアフランチャイザーを除く店舗数は、セブン-イレブン12,467店、ローソン8,699店、ファミリーマート7,085店、サークルKサンクス4,952店でした。

(注) 1. 各社実績は、各社のホームページにて開示の決算発表資料より引用しました。

2. 各社の数値は単体ベースです。なお、ローソンの店舗数にはナチュラルローソンが、ファミリーマートの店舗数にはTOMONYが含まれています。

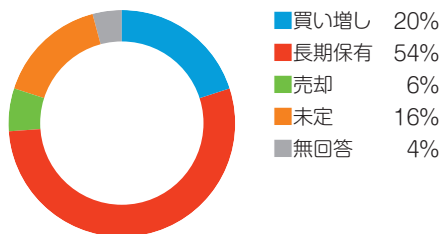
# 株主様アンケート結果のご報告

「2009年2月期WAKUWAKU!株主通信」において、アンケートを実施させていただきましたところ、1,056名の方よりご回答をお寄せいただきました。お忙しい中ご協力いただき、誠にありがとうございました。

## Q1. 今後、当社株式について

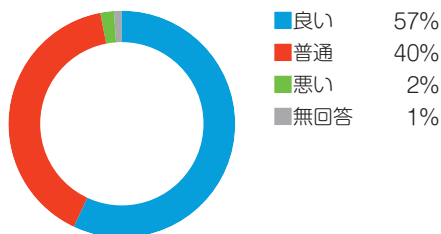
### どのような方針をお持ちですか？

2008年2月期と比べ「長期保有」が5ポイント減少しましたが、「買い増し」は7ポイント増加しました。



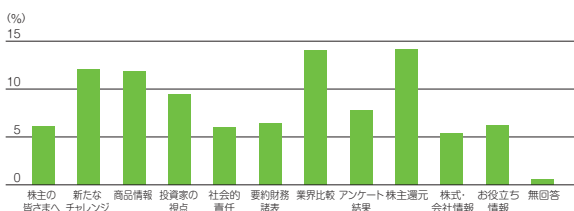
## Q2. 当社IR (投資家向け広報)について、どう思われますか？

「良い」のご評価が2008年2月期と比べ9ポイント増加し、過去最高の57%となりました。「良い」理由として、「ホームページのIRサイトを初めて見たが、とても充実していて見やすかった」などのご意見を頂戴しました。



## Q3. 株主通信に興味を持たれた項目は？

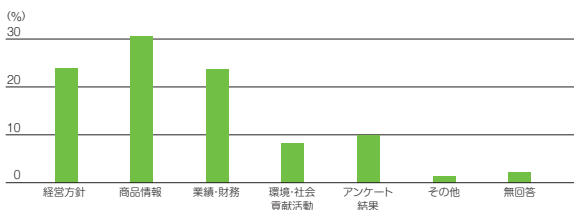
「株主還元策」と「コンビニエンスストア業界比較」の2項目が同数で最も高い評価をいただきました。次いで「2010年2月期の新たなチャレンジ」へのご関心が高く、中でも福岡県への事業エリア拡大については「福岡県への出店を楽しみにしています」などのご意見を多く頂戴しました。



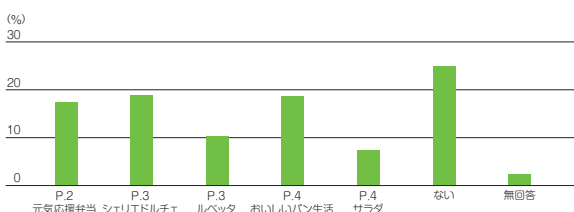
## Q4. 今後、株主通信でどのような情報の充実を望まれますか？

商品情報の充実に対するご要望が最も高かった一方、「株主通信を見て購入した商品はない」とのご回答が25%と高い結果となりました。新しい商品やサービスをひとりでも多くの株主様にお試しいただけるよう、今回の株主通信では株主様アンケートでいただいた皆さまのご質問やご意見を取上げながら、株主様のご関心の高い商品やサービス情報などの充実を図りました。

### 株主通信でどのような情報の充実を望まれますか？



### 株主通信をご覧になって、購入された商品はありますか？



## !! IR NEWS

大和インベスター・リレーションズ株式会社が上場企業2,082社のIRサイトを評価した結果、2009年度の優秀企業580社が発表され、当社は2年連続で「インターネットIRサイト優秀企業賞」を受賞しました。また、ゴメス・コンサルティング株式会社が発表した「2009年IRサイトランキング」でも小売業で第3位に選出されました。





## ■ ご質問・ご要望より



### 「フライヤー」とは何ですか？

### 導入されるとどのようなサービスが提供されるのですか？

「フライヤー」とは、フライドチキンやコロッケなどの揚げ物を調理するために店内に設置した調理用器具です。フライヤーでは油を使って調理するため、揚げたての商品をご提供することができます。当社は立地に対応した品揃えの強化としてフライヤーの導入を前期より進めており、2010年2月期末には約1,000店舗、2011年2月期末には約2,000店舗にまで導入を拡大する計画です。



揚げたてサクサクの  
おいしさを  
ぜひお試しください！

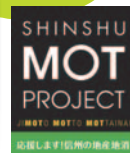


### ご当地弁当など、地域ごとに特徴のある商品を置いて欲しい。

当社では、地域の生産者や行政、企業、大学などと連携して商品を開発する「MOT(もっと)プロジェクト」を2009年10月時点で13の地域で展開しています。この取り組みでは、地産地消の推進に加え、地域で高い支持を得た商品については、地元の味を全国に向けて発信しています。



長野で人気を博した  
「ソースかつ丼(いな垣監修)」  
(550円・税込)は6月に  
全国へ販売を拡大しました！



### メールマガジンなどメールを使った情報提供も行って欲しい。

当社では商品情報やお得なキャンペーン情報などを毎週メールマガジンで配信しています。また、月次営業報告などのIRに関する新着情報をお知らせする「IRメール配信サービス」も行っています。右記の当社ホームページより、簡単にご登録・解除が可能ですので、ぜひご利用ください。

(ホームページ・トップページ)



ご登録は  
こちらから！

(IR・投資家情報ページ)



ご登録は  
こちらから！

「メールマガジンサービス」URL:

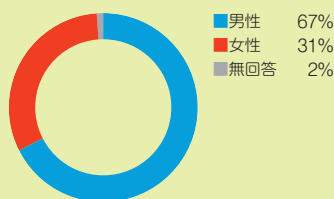
<http://www.circleksunkus.jp/mailmag/>

「IRメール配信サービス」URL:

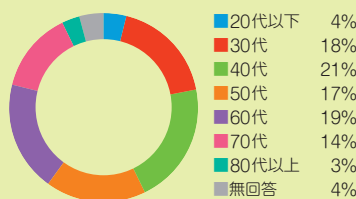
<http://www.circleksunkus.jp/company/investor/mail/index.html>

## ■ 回答者の属性

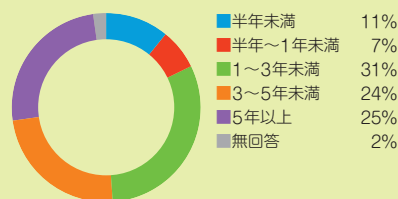
### 性別



### 年齢



### 株式の保有期間



「2009年2月期WAKUWAKU!株主通信」を含む過去の株主通信は、当社ホームページにてご覧いただけます。

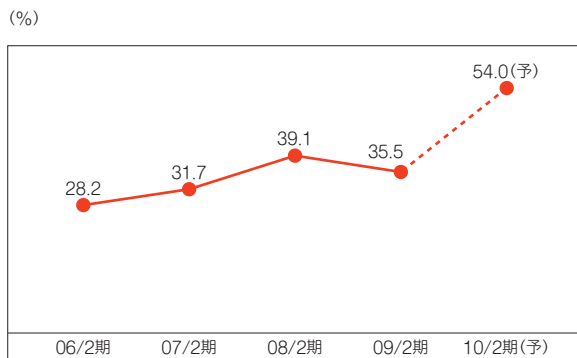
URL: <http://www.circleksunkus.jp/company/investor/ir/wakuwaku.html>

# 株主還元策

## 株主還元策の基本方針

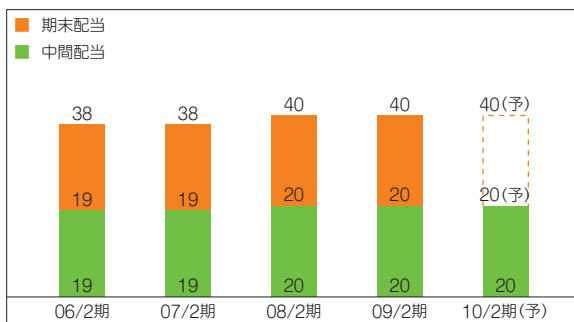
当社は、株主様に対する利益還元について、配当政策を最も重視しています。将来の事業成長を維持するのに必要な経営基盤を強化するため、内部留保を充実させながら、利益の成長に応じて株主の皆さまに利益還元を行うことを基本方針としています。具体的には、安定配当の維持を第一に考えながら、連結配当性向30%以上を目処に、中期的な収益環境、設備投資計画および財政状態を見極めながら株主還元を実施してまいります。上記の基本方針に基づき、2010年2月期の間配当金は1株あたり20円とさせていただきます。また、期末配当金につきましても、1株あたり20円とさせていただきます。通期の配当性向は54.0%となる見込みです。

## 配当性向



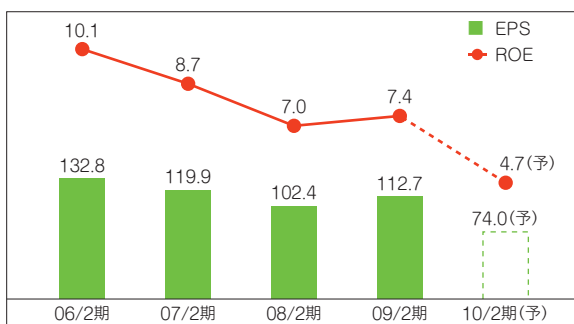
## 配当金

(単位:円)



## 1株あたり当期純利益 (EPS) / 自己資本当期純利益率 (ROE)

(単位:円、%)



## 株主優待制度

「株主優待カードをいつも楽しみにしています。これからもぜひ続けてください。」(40代・女性ほか)

当社ではサークルK・サンクス全店でご利用いただける「株主様ご優待カード」を右表の通り株数に応じて年2回進呈しています。下記※を除くすべての商品のお支払いにご利用いただけます。お近くに店舗のない株主様には大変ご不便をおかけいたしますが、約1年間有効ですので、出店地域へお出かけの際にご利用いただければ幸いです。株主様ご優待カードについては、毎回株主の皆さまから上記のような嬉しいお声を多数いただいています。今回の株主様ご優待カードには、ブランド誕生2周年を迎えたオリジナルデザート「Cherie Dolce (シェリエドルチェ)」をデザインしました。シェリエドルチェでは、P.3でご紹介の「シェリエドルチェα」を新たにラインナップに加え、スイーツの総合ブランドを目指しています。ワクワクする品揃えとワンランク上の本物のおいしさをぜひお試しください。



株主様ご優待カードの有効期限の詳細については裏表紙のカレンダーをご参照ください。

なお、有効期限を過ぎたカードはご利用いただけませんのでご了承ください。

※「株主様ご優待カード」をご利用いただけないもの

- 料金収納、オンライン決済、店頭受取サービス、スマートビット決済、スポーツ振興くじ
- 電子マネーEdyへのチャージ(入金)

ご所有株式数	株主優待内容
100~499株	1,000円分 (年2,000円分)
500~999株	2,500円分 (年5,000円分)
1,000株以上	5,000円分 (年10,000円分)

## 株式構成比



## 株主構成比



■個人等 ■金融機関 ■その他国内法人 ■外国法人等

(注) 1. ( )内は09/2期末比です。

2. 個人等には、役員、社員持株会及び自己株式を含みます。

## 株主数の推移 (単位:名)



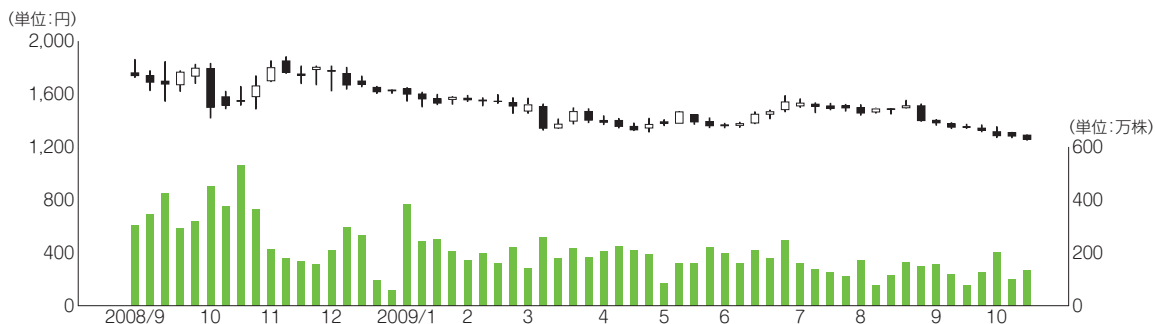
株主数は前期末より1,800名増加しました。これに伴い株主構成比の「個人等」は0.3ポイント増となりました。また、株式構成比では「個人等」が0.5ポイント、「外国法人等」が1.0ポイントそれぞれ増加した一方、「金融機関」は1.6ポイント減少しました。

## 大株主 (上位10位)

株主名	持株数(株)	持株比率
1 ユニー株式会社	40,748,372	47.28%
2 日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社	6,614,000	7.67%
3 日本マスタートラスト 信託銀行株式会社	1,728,500	2.01%
4 メロンバンク エヌイーアズ エージェント フォー イッツ クライアント メロン オムニバス ユーエス ペンション	1,364,574	1.58%
5 資産管理サービス信託銀行株式会社	1,174,000	1.36%
6 SSB クライアント オムニバス OM01	932,939	1.08%
7 モルガン・スタンレー アンド カンパニー インク	842,000	0.98%
8 ステートストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505225	792,892	0.92%
9 リーマンブラザーズ インターナショナル (ヨーロッパ)	753,115	0.87%
10 ステートストリート クライアント オムニバス アカウント OM19	744,300	0.86%

(注) 当社は自己株式2,428,792株を所有しておりますが、上記の大株主からは除外しております。

## 株価および出来高の推移



## 会社概要

商号	株式会社サークルKサンクス
本部所在地	〒104-8538 東京都中央区晴海2-5-24 晴海センタービル
電話番号	03-6220-9000 (代表)
登記上本店所在地	愛知県稲沢市天池五反田町1番地
ホームページアドレス	http://www.circleksunkus.jp/
設立	2001年7月2日 (注)
資本金	83億8,040万円
発行済株式総数	86,183,226株
銘柄コード	3337 サークルKS
従業員数	1,760名

(注) サークルKサンクスの前身であるサークルケイ・ジャパン株式会社が、持株会社の株式会社シーアンドエス発足に伴い会社分割した日です。会社分割前のサークルケイ・ジャパン株式会社は1984年1月26日に設立されております。

## 役員のご紹介 (2009年8月31日現在)

取締役会長	土方 清
代表取締役社長	中村 元彦
常務取締役 (経営戦略室長)	安藤 照康
取締役 (エリアFC本部長)	高橋 一夫
取締役 (総務人事本部長 兼 システム本部長)	山田 克巳
取締役 (経理財務本部長)	山口 利隆
取締役 (非常勤)	佐々木孝治
常勤監査役	高須 邦夫
常勤監査役	吉城 正明
監査役	春木 英成
監査役	吉田 龍美

(注) 1. 取締役 佐々木孝治は社外取締役です。

2. 監査役 春木英成、吉田龍美は社外監査役です。

# 株主様お役立ち情報

## 株主様カレンダー

2009.11.19

- ① 中間配当関係書類
- ② 株主様ご優待カード  
(100株以上所有の株主様へ進呈)
- ③ 本冊子を発送



2009.11.20

配当金振り込みの方  
↓  
本日付でご指定の口座へ  
振り込まれます

2009.11.20-12.21

配当金領収証受け取りの方  
↓  
ゆうちょ銀行および郵便局で  
お受け取りになれます

(12.22以降はお近くの  
住友信託銀行にて  
お受け取り下さい)

2009.11.30

株主様ご優待カード  
ご利用最終日  
(08年秋発行分)

優待カードの  
ご利用は  
お早めに!



2009.12.29 (予定)

10年2月期第3四半期  
決算発表

2010.2.10-2.28

単元未満株式買増し  
手続き停止期間

2010.2.23

サークルKサンクス  
権利付株式最終売買日  
(下記※参照)

↓  
2.24-2.26に当社株を  
ご購入されても、  
10年2月末における配当・  
優待の権利は得られません

2010.2.28

10年2月期末

2010.4.8 (予定)

10年2月期決算発表

2010.5.26 (予定)

第9回定時株主総会

2010.5.31

株主様ご優待カード  
ご利用最終日  
(09年春発行分)

優待カードの  
ご利用は  
お早めに!



## 2010年2月期中間配当: 1株あたり20円

お支払い金額=20円×ご所有株式数×0.9

(×0.9は源泉徴収税として  
10%が引かれるため)  
※法人の場合は除く

## 単元未満株式買増し制度

単元(100株)未満株式の買増し制度により、例えば現在30株をお持ちの場合、70株を買増して100株にすることが可能です。上記の手続き停止期間を除いて1年中いつでも買増しいただけます。手続きの詳細は、株式のご所有形態によって異なりますので、下記までお尋ねください。

### ◆お問い合わせ先

保管振替制度をご利用の方  
→お取引の証券会社

登録株となっている方  
→住友信託銀行(右記「株主メモ」ご参照)

## ※権利付株式最終売買日

2009年11月16日より、有価証券の普通取引において基準日等が設定される場合、株主確定等のために売買日から起算して5日目の日に決済を行う取扱いが廃止され、4日目決済に統一されています。

## 株主様メモ

事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで  
定時株主総会 毎年5月開催  
基準日 定時株主総会: 毎年2月末日  
期末配当金: 毎年2月末日  
中間配当金: 毎年8月31日  
その他必要がある場合は、あらかじめご告知いたします。

単元株式数 100株  
上場証券取引所 東京証券取引所および名古屋証券取引所市場第一部  
公告方法 電子公告。ただし、事故その他やむをえない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。  
(インターネットホームページURL)  
<http://www.circleksunkus.jp/company/investor/announce/index.html>

### 【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

### 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関

大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社

### 株主名簿管理人事務取扱場所

東京都中央区八重洲二丁目3番1号 住友信託銀行株式会社 証券代行部

### (郵便物送付先)

〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部

### (電話照会先) ☎ 0120-176-417

### (インターネットホームページURL)

<http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)をご利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

